

十一月十六日 問題用紙

国

語

座席番号
番

受験番号
番
氏名

受験上の注意

- (一) この問題用紙は表紙を含めて10ページあります。
- (二) 試験開始後ただちにページ数を確認して下さい。
- (三) 問題用紙、解答用紙それぞれに座席番号と受験番号と氏名を記入してください。座席番号と受験番号は算用数字で記入してください。
- (四) 試験時間は五十分です。
- (五) 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- (六) この試験は百点満点です。

【一】次の文章をよく読んで、あとの問い合わせに答えなさい。（表記符号、記号も一字と数えます。）

羨望が生まれるメカニズム

問題は、われわれ日本人が一億総中流社会で豊かさを経験し、「平等*1幻想」が浸透した後に、*2格差社会が到来したことだ。戦前は、今よりもずっと貧しかったし、格差ももっと大きかった。それでも、もともと「みんな平等」などとは思っていなかつたので、まだあきらめがついた。
「A」、現在われわれは、刷り込まれた①「平等幻想」が実は絵に描いた餅にすぎなかつたことを思い知らされている。一度手にしたものを見失うのは、最初からないよりもつらい。だからこそ、怒りが*3募る。とくに、他人の幸福が我慢できない怒り、つまり*4羨望が強くなっているように見える。

それでは、羨望が強くなっているのは一体なぜなのか？

この問題について考えるためには、羨望が生まれるメカニズムを理解しておく必要がある。羨望は、他人と自分を比較するからこそ生まれる。フランスの二人の精神科医、F・ルロールとC・アンドレが述べているように、「比較によつて、自分のほうが②_____ことが明らかになり、しかも_____③_____はつきりしている場合、羨望が生まれるのである」。

もつとも、自分のほうが劣つていると感じたとしても、それだけで羨望に*5さいなまれるわけではない。羨望の強さは、「相手の持つているものに自分がどれだけ関心があるかで決まる」。「相手の持つているものが自分にとつてそれほど大切でなければ、自己評価が傷つくことはなく、羨望も感じない」。

当然、自己評価に関わるような大切なものが他人と重なれば重なるほど、羨望が強くなるので、大切なのは何かという価値観が画一的なことも、羨望をかき立てる一因のように思われる。最近は価値観が多様化したと言われているが、実は画一的な価値観にとらわれている人が多く、しかもそういう価値観にもとづいて何でもランキング化する傾向が以前よりも強まっている。

①それに拍車をかけているのがインターネットの普及であり、日常生活のすべてが格付けの対象になつていて。かつては偏差値で高校や大学に序列をつけるくらいだが、今やありとあらゆるもの（ランキング）が氾濫（はんらん）している。つまり、現在の日本は「一億総比較社会」と言つても過言ではなく、二四時間、比較から逃げられない。

ちまたにあふれるランキングを見れば、自分がどれくらいの立ち位置にいるのか一目瞭然なので、隣のあの人自分よりちょっとでも上にいると、羨望を抱く。逆に、自分よりちょっとでも下にいる相手には、上から目線を向ける。

～B～、フェイスブックなどのSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の普及によって、これまでにはあまり知られていなかった有名人の私生活の一端を垣間見ることができるようになったことも、羨望を一層かき立てる。とくに強くなつたのが、「敵意のこもつた羨望」である。

先述のルロールとアンドレは、羨望を「賛嘆の混じつた羨望」^{さんたん}、「抑うつ的羨望」^{よく}、「敵意のこもつた羨望」の三つに分けているのだが、中でも「敵意のこもつた羨望」が最近強くなつてゐるようだ。

「賛嘆の混じつた羨望」は、他人の才能や実力をうらやましいと思い、苦悩しながらも、「**3**」人が抱く羨望である。^{しょうけい}*6 憧憬が「賛嘆の混じつた羨望」に変わることもあり、努力への大きな原動力になる。

「抑うつ的羨望」の場合は、他人の幸福を目の当たりにして、「**4**」ときには、自分の運命を呪うこともある。本人はとてもつらいが、羨望の対象に対して悪意を抱くわけではない。

それに対して、「敵意のこもつた羨望」の場合は、うらやましいと思う相手に対して「**5**」。

これらの三つのタイプの羨望は、必ずしも明確に分けられるわけではない。入り交じっていることもあれば、段階的に表れることがあるのだが、現在の日本で優勢なのは、「敵意のこもつた羨望」である。

この「敵意のこもつた羨望」は、～C～、同僚が昇進した場合、「自分より先にあんな奴が昇進するなんて、許せない」と感じ、昇進した同僚の悪口を言つたり、足を引っ張つたりするという形で表れる。「賛嘆の混じつた羨望」を抱いて、羨望の対象が手にしているものを自分も手に入れられるように頑張れば、大きな原動力になるはずなのに、そういうプラスの形で羨望が表れることはまれだ。逆に、羨望の対象の幸福を壊して、不幸をもたらしたい欲望ばかりが強くなつてゐる。

不倫バッティングという「復讐」

こういう欲望が最もわかりやすい形で表に出るのは、大衆の羨望をかき立てる芸能人や政治家などの有名人のスキャンダルが報じられたときである。二〇一六年は、「ゲス不倫」という言葉がユーキャン新語・流行語大賞の候補に選出されたほど、有名人の不倫報道が相次いだが、そのたびに

③「けしからん」「許せない」などと声高に叫びながら叩く人々の姿に筆者は④違和感を覚えた。

もちろん、不倫は夫婦間の信頼関係を損なう行為であり、人としてあるまじきことだとは思う。へ D へ、不倫した側は配偶者にきちんと謝罪して、できるだけの償いをすべきだとも思う。ただ、そういうことはあくまでも当事者同士の話し合いに任せるべきであり、赤の他人がとやかく言うことではないというのが筆者の持論である。

そこで、不倫の直接の関係者ではない世間が怒るのは一体なぜなのか？　このような怒りの根底には一体何が潜んでいるのかについて筆者なりに分析したところ、次のような結論に達した。「羨望の対象にスキャンダルが発覚したら、『 6 』』ように徹底的に叩き、栄光の座から引きずりおろすことによって、復讐願望を満たしたいのだ」と。

へ E へ、「不倫は悪」という正義を振りかざしてバッシングする大衆は、ニーチェが見抜いているように、「裁判官を装^{よそお}った復讐の鬼たち」である。そして、「この復讐の鬼たちは、『正義』という言葉を、毒のある唾液^{だえき}のように絶えず口の中に蓄^{たくわ}えている」。

一体、何に対しても復讐しようとしているのか？　羨望の対象である有名人が手にしている成功、名声、富などを自分は手に入れられなかつたという運命に対してである。だからこそ、有名人の不倫が報じられると、これでもかというくらい激しく叩き、引きずりおろさないと気がすまない。

芸能人であれば降板や活動休止に、政治家であれば辞職や出馬断念に追い込んで初めて、この復讐願望は満たされる。裏返せば、それだけ⑤強い不満と怒りが社会の根底にくすぶっているということでもある。

（片田珠美「『正義』がゆがめられる時代」NHK出版新書より）

〔注〕 *1 幻想……非現実的なことを、夢でも見ているかのように心に思い浮かべること。

*2 格差……資格・等級・生活水準・価格などの格付け上の差。

*3 募る……ますます激しくなる。こうじる。

*4 羨望……うらやましく思うこと。

*5 さいなまれる……苦しめられる。悩まされる。

*6 憧憬……あこがれること。

問一　～ A ～ ～ E ～ にあてはまる言葉を次のア～キの中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

ただし、解答は全て違う記号になります。

- ア・また　　イ・だが　　ウ・つまり　　エ・しかも　　オ・なぜなら　　カ・ところで　　キ・たとえば

問一　――部①「『平等幻想』が実は絵に描いた餅にすぎなかつた」とあります。どのような意味ですか。この説明として最もふさわしいものを

次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア・「平等幻想」は、格差社会になつてから後悔こうかいを生んだこと。
イ・「平等幻想」は、戦前に実現してからずつと理想の形であること。
ウ・「平等幻想」は、お金のみで貧富の差が生じたこと。
エ・「平等幻想」は、本当は実現する見込みがなかつたこと。

問三　　□ 1 、 □ 2 にあてはまる言葉として、本文の内容に最もふさわしいものを次のア～エの中から一つずつ選び、それぞれ記号で

答えなさい。

- 1 ア・優れている　　イ・劣っている　　ウ・正しい　　エ・誤っている

- ア・その差が容易に埋まらないことが
イ・その差はごく少量であると
ウ・その差をいつだれが目にしても
エ・その差に対する価値観の違いが

□ 2

問四 一 部②「それに拍車をかけているのがインターネットの普及であり、日常生活のすべてが格付けの対象になつていて」とあります。現在、インターネットなどのメディア上で格付けされているものには、どのような例があげられますか。実際にあるものを本文以外で考えて、一つ答えなさい。

問五 一 には次のア～ウのいずれかの見出しが入ります。最もふさわしいものを次のア～ウの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 「賛嘆の混じつた羨望」 イ. 「抑うつ的羨望」 ウ. 「敵意のこもつた羨望」

問六 3 5 にあてはまる言葉として、本文の内容に最もふさわしいものを次のア～エの中から一つずつ選び、それぞれ記号で

答えなさい。

- ア. 敵意や憎しみを抱く。場合によつては、攻撃することさえある
イ. 相手にはわからないように、こつそり憧れを抱いて見つめる
ウ. 同じ幸福を手にできない自分が情けなくなり、落ち込んでしまう
エ. 競争意識を燃やして、自分もいつかそうなれるように努力する

問七 一 部③『けしからん』『許せない』などと声高に叫びながら叩く人々の気持ちを筆者はどのように考えていますか。

次の一文の空欄を本文中の語句を用いて二十字以内で補い、説明を完成させなさい。

自分たちは（二十字以内）ので、栄光の座にいる人を引きずりおろしたいのだと考えている。

問八 ━ 部④「違和感を覚えた」とありますが、なぜ筆者がそのように感じているのですか。「～から。」に続くように、本文中から

四十字以上四十五字以内で抜き出し、初めと終わりの五字を答えなさい。

問九 ━ にあてはまる言葉として、本文の内容に最もふさわしいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア・魚を盗^{ぬす}んだ猫を追^うう イ・池に落ちた犬を叩^くく ウ・陸にあがつた魚を捕^とる エ・牙^{きば}の折れた虎^{とら}を笑^う

問十 ━ 部⑤「強い不満と怒りが社会の根底にくすぶっている」とありますが、人々はどのような点に不満や怒りを持ってているのですか。

次の一文の空欄を本文中の語句を用いて三十字以内で補い、説明を完成させなさい。ただし、「平等」という言葉を必ず用いること。

(三十字以内) けれども、その後に格差社会が到来した点。

二 次の各問に答えなさい。

A 漢字に関する問題

問一 次の文中の傍線部①～⑤について、カタカナは漢字に直し、漢字はその読み方をひらがなで答えなさい。

スポーツには世界と未来を変える力がある。

1964年の東京大会は日本を大きく変えた。2020年の東京大会は、「すべての人が自己ベストを①目指し（全員が自己ベスト）」、「一人ひとりが互いを②ミトめ合い（多様性と③チヨウワ）」、「そして、未来につなげよう（未来への継承）」を3つの④キホンコンセプトとし、史上最もイノベーティブで、世界にポジティブな⑤カイカクをもたらす大会とする。

（東京オリンピック web サイトより）

問二 次のやりとりは、ある漢字について二人で会話している様子です。どの漢字についての会話なのか、最もふさわしい漢字一字をそれぞれ考えて答えなさい。

【例】

「なにかをかこんでいるように見えるなあ。」

「これはかこんでいるのではなく、ふとんの上に寝ている人の様子を描いているらしいよ。」

「それが、どうしてこんな意味になつたのだろう。」

「ふとんは人が安心していられる場所だから、『よりどころ』とか『それによって』という意味に変化したんだって。」

【例】の答え＝「因」

①

「たしかに、人が何か言う時はこの器官を使うね。」

「これが好きな人のことを『口から生まれたような』とたどえるけれど、この字には口が二か所も使われているね。」

②

「わたしはこの漢字を見て澄んで流れる川のようすをイメージするなあ。」

「近年の水質汚染は深刻だよね。プランクトンや廃油はいゆなどの影響で赤や緑になってしまつた水辺みずべもあるから、余計にきれいな水を想像するね。」

③

「これは、漢字の意味とは関係ないような気がするのだけど。」

「部首は『行く、進む』ことを意味するから字の意味と合っているけれど、たしかにそれ以外の部分が一見無関係に見えるね。」

「調べてみると、その部分は昔、敵の頭を持つて進んだことからきているそうだよ。」

④

「上の部分は、お互いに背を向けあつている二人を表しているよ。」

「ああ、だから、この字はおたがい引きさかれて痛んだ気持ちを表しているのだろうね。」

⑤

「中国は広いので、大草原ではきっとたくさん羊ひつじを飼つていただろうね。」

「家畜の羊が大きくて立派だと、価値も高くなつてうれしいよね。」

「なるほど、だからこの字はものの様子をほめる言葉として使うのか。」

B ハとわざ・慣用句に関する問題

問三 次の①～⑤の□にあてはまる言葉として最もふさわしいものをあとの中からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

- ① 解決のしようがなくて□を投げる。
- ② 手紙を出したが□のつぶてだ。
- ③ せつかくの苦労も水の□だ。
- ④ 間違った返事をして□が悪い思いをした。
- ⑤ 他人に話さないよう□をさす。

ア. あわ

イ. ぐぎ

ウ. ばつ

エ. さじ

オ. はり

カ. なし

C 文法・言葉づかいに関する問題

問四 次の①～⑤の文について、表現が正しいものには○、まちがっているものには×と答えなさい。

- ① 彼女と私は昔からの付き合いで、気の置けない仲だ。
- ② 明日の午後に校長先生がまいられる予定です。
- ③ 私のお母さんは、学校にはいらっしゃいません。
- ④ 私がお手伝いしたのは、音楽室のそうじをしました。
- ⑤ あの人とまるで夢のような時間を過ごした。